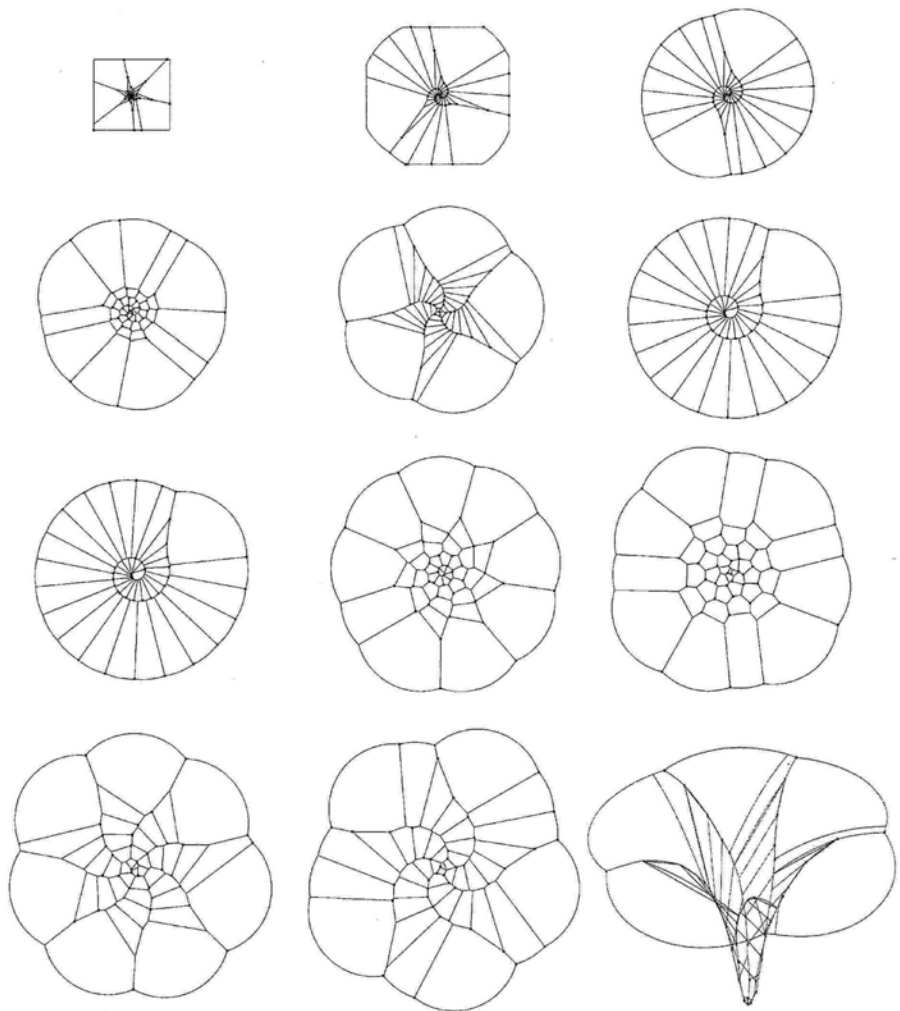


生活造形

令和2年2月

65

February 2020 Vol.65



目 次

斎藤英俊先生御退職特集

- 「老兵は死なず・・・」いつまでも京都にいます……………斎藤英俊…1
斎藤先生、いつまでも京女を見守ってください……………是永美樹…2
斎藤先生のご退職に寄せてゼミ生から……………ゼミ生…3

学科だより

- 教職員の異動・学生等の受賞報告……………6
学生の受賞 日本繊維製品消費科学会 学会賞受賞……………諸岡晴美…11
“TES”認定おめでとう！……………榎本雅穂…12
平成30年度博士学位論文要旨……………13
平成30年度修士学位論文要旨……………18
平成30年度卒業論文題目……………33
第16回デザイン人間工学報告会の開催と中国・福州外語外貿学院
国際デザインフォーラム・デザインワークショップに参加……………山岡俊樹…37
オリンピックとスポーツウェアの世界……………榎本雅穂…39
「衣生活概論」に関するフィールドワーク
テキスタイルマテリアルセンターと葛利毛織工業見学バスツアー……………榎本雅穂…40
「竹田街道お散歩マップ」作製……………是永美樹…41

総説

- 利用経験・利用文脈からみた User Experience (UX) 研究の動向
……………土井彩容子・山岡俊樹…43

文献紹介

- 初代伊東陶山が銀牌を受賞した日英博覧会賞状について……………北山明乃…55

報文

- 観察調査に基づくリュックサック着用の実態……………荒木麻耶
益本佳歩
河瀬夏菜
山岡俊樹…59

- 熱・水分移動特性の観点からみたゴールボール用パンツのプロテクター素材に関する研究
……………坂下理穂
加藤礼菜
諸岡晴美…65

- ヴォーリス設計の吉田家住宅に関する研究—インテリアと家具の特徴—……………片山勢津子…73

ノート

- 分譲住宅の設計手法の研究—グッドデザイン賞を受賞した計画を対象として—
……………安田利宏
北尾靖雅…83

京都女子大学生生活造形学科「生活造形」投稿規定

2012. 7. 18 改定

2020. 1. 7 改定

1. 本誌は主として生活造形に関する総説、解説、文献紹介および報文、ノート、資料などを掲載する。なお原稿の分類は別表の通りとする。
2. 原則として、投稿者は筆頭著者あるいは共著者として生活造形学科専任教員を含むものとする。これ以外の場合は、専任教員の同意に加え、編集委員会の議を経るものとする。
3. 原稿掲載料は原則として無料とする。
4. 原稿の採否、修正、その他は編集委員会が決める。
5. 投稿原稿は、別途定める見本に従って割付けた A4 版カメラレディ原稿とし、Word 形式と PDF 形式の 2 種類のファイルを提出する。本文のフォントは、和文では、明朝体10.5ポイント、一行23文字×40 行の横 2 段組みとする。英文では Century 10.5ポイントを用いる。
6. 報文の頭初には表題、著者名、所属機関を和文および英文で記載する。表題は、和文：明朝体14ポイント、英文：Century 11ポイント、著者名と所属機関は、和文：明朝体11ポイント、英文：Century 11ポイントとする。
7. 報文には、本文が和文の場合は英文要旨を、目的・方法・結果・考察を含めて、本文中の内容を理解できるように平易な文で簡潔に書く。フォントは Century 10.5ポイントとし、長さは 150語程度とする。本文が英文の場合は和文要旨を添える。フォントは明朝体 10.5ポイントとし、長さは 400文字程度とする。
8. 原稿の記載は次の形式による。
 - (1) 和文原稿では、原則として当用漢字・新かなづかいを用いる。
 - (2) 単位は原則として国際単位 (SI) 系とする (JISZ8203参照)。
 - (3) 参考文献・引用文献の書き方は下記を参考とする。
 - (和文雑誌) 著者名, 論文タイトル, 雑誌名, 巻, 号, ページ (発行年)
 - (欧文雑誌) 著者名, 論文タイトル, 雑誌名, 巻, 号, ページ (発行年)
 - (単行本) 著者名, 書名, 発行元, ページ (発行年)
- 〈例〉
 - 1) 田村奈巳, 酒井哲也, 酒井豊子, 論文タイトル, 家政誌, 50, pp. 331-336 (1995)
 - 2) R. J. Pace, A. Datyner. Title, Text, Res. J.; 50, p. 34 (1980)
 - 3) T. Vickerstaff. "The Physical Chemistry of Dyeing", Oliver & Boyd CO., p.43 (1954)
 - 4) 江馬務. 「江馬務著作集第六巻」, 中央公論社, 東京, p.19 (1977)
9. 図表の記載は次の形式による。

各図 (写真も含む)、表には図 4、表 3 のように表記し、簡単な表題をつけること。原稿には、図表の挿入箇所に関する指示を明示すること。
10. 校正は二校までは著者が行う。
11. 別刷は20部までは贈呈するので、希望者は二校時までに希望部数を届け出ること。
12. 投稿原稿データは E メール添付あるいは CD などの媒体へ記録し、編集委員へ送付する。

種類	内 容	最大頁数
a. 総 説	一つの主題についての総合的な論説や記事で、提案、批評などを含むもの	8
b. 解 説	研究、技術、社会情勢などに関する平易な解説	8
c. 文 献 紹 介	国内、国外の研究論文、書籍などの紹介	4
d. 博士論文要旨	前年度の博士論文の要旨	6
d. 修士論文要旨	前年度の修士論文の要旨	6
e. そ の 他	教職員の研究活動などに関する報告記事、会社・研究所などの見学記および学会行事などに関する報告など	4
g. 報 文	生活造形に関係のある研究で、新しい価値のある結論あるいは事実を含むと認められるもので、本誌に掲載される前に他の学術誌に投稿あるいは掲載されていないものに限る	8
h. ノ ー ト	原著論文であるが、論文としては十分な結論を得るに至っていないもの	8
i. 資 料	研究の資料として価値あるもので、上記の論文、ノートのいずれにも属さないもの	4

編 集 委 員：北尾 靖雅・片山 勢津子・渡邊 敬子・前川 正実

表紙デザイン：江口 淑子

編 集 後 記：

「生活造形」65号をお届けいたします。本号から研究活動報告のページを割愛しましたが、学生の受賞報告が多数寄せられ、また総説から報文、ノートまでの寄稿が増加し、本学科の教育と研究の成果が多数掲載されています。学生と教職員の幅広く活発な活動状況を読み取っていただければ幸いです。最後になりましたが、ご多忙の中ご協力いただきました皆様に厚く感謝いたします。

M. M

京都女子大学生生活造形

令和2年1月27日 印刷

令和2年2月3日 発行

(会員頒布非売品)

編集責任者 北尾 靖 雅

発行所 京都女子大学生生活造形学科

京都市東山区今熊野北日吉町35

TEL 075-531-7166

印刷所 (株)北斗プリント社

京都市左京区下鴨高木町38-2

TEL 075-791-6125



京都女子大学 生活造形学科